

## 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374200257
事業所名	グループホーム・ルミナス大府

## 【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
①	町内会に加入していないが、配布されて来る地域の便りや運営推進会議で情報を得て地域行事には積極的に参加している。地域芸能祭では作品や詩吟の発表も行っている。地域町内会で行われる総会に出席し、グループホームの紹介や認知症についての啓蒙を行っている。また、毎日の散歩や買い物、週2回、同法人老健で行われる認知症カフェで地域の人と触れ合ったり、地域ボランティア（詩吟・オカリナ・傾聴）との交流も継続している。	○
②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	○
③	入居者や家族代表、民生委員、包括支援センター、認知症知見者の参加を得て2か月に1回開催されている。その内の2回は家族会を兼ねている。施設の現状や運営状況を報告し、出席者からの意見や要望はその場で協議したり、カンファレンスで話し合って運営やサービス向上に活かしている。会議録は誰でも閲覧出来るように玄関に置いてある。	○
④	市町村との連携（外部評価項目：4）	○
⑤	認定更新時には市の担当窓口を訪れ施設の状況を伝えたり、情報交換をし、アドバイスや指導を受けている。地域福祉ネットワークに参加し、徘徊等の研修に参加したり、市で開催される研修に参加する等協力関係を築いている。	○
⑥	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	○
⑦	入居者からは日々の生活の中で思いや要望を聞き、言葉や反応をカルテに記録している。家族からは、面会時や家族懇談会時に話しやすい雰囲気作りを工夫しながら意見や要望を聞いている。得られた意見や要望は記録してカンファレンス等で検討し運営やサービス向上に反映させている。 家族向けのホーム便りを毎月発行し家族に安心を届けている。	○
⑧	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
	総合評価	○

## 1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

## 2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	想 事 項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	<p>① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。</p> <p>② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。</p>
3. 運営推進会議を活かした取り組み	<p>(例示)</p> <p>① 延富基準第85条の規定どおりに運用されている。</p> <p>② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。</p>
4. 市町村との連携	<p>(例示)</p> <p>① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。</p> <p>② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。</p>
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	<p>(例示)</p> <p>① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。</p> <p>② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。</p> <p>③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。</p>

## 【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○